



アスンシオン通信

日付: 2024年12月13日 no.19

発行者: 田邊紘起

¡Hola! ¿Como están?

12月を迎えて、三次は冬らしくなってきましたか？

寒くなって風邪が流行する季節なので、手洗いやうがいをきちんとし、2学期の最後まで元気に過ごしてください。

今回の通信は、私が住んでいる街アスンシオンの12月の様子をお伝えします。

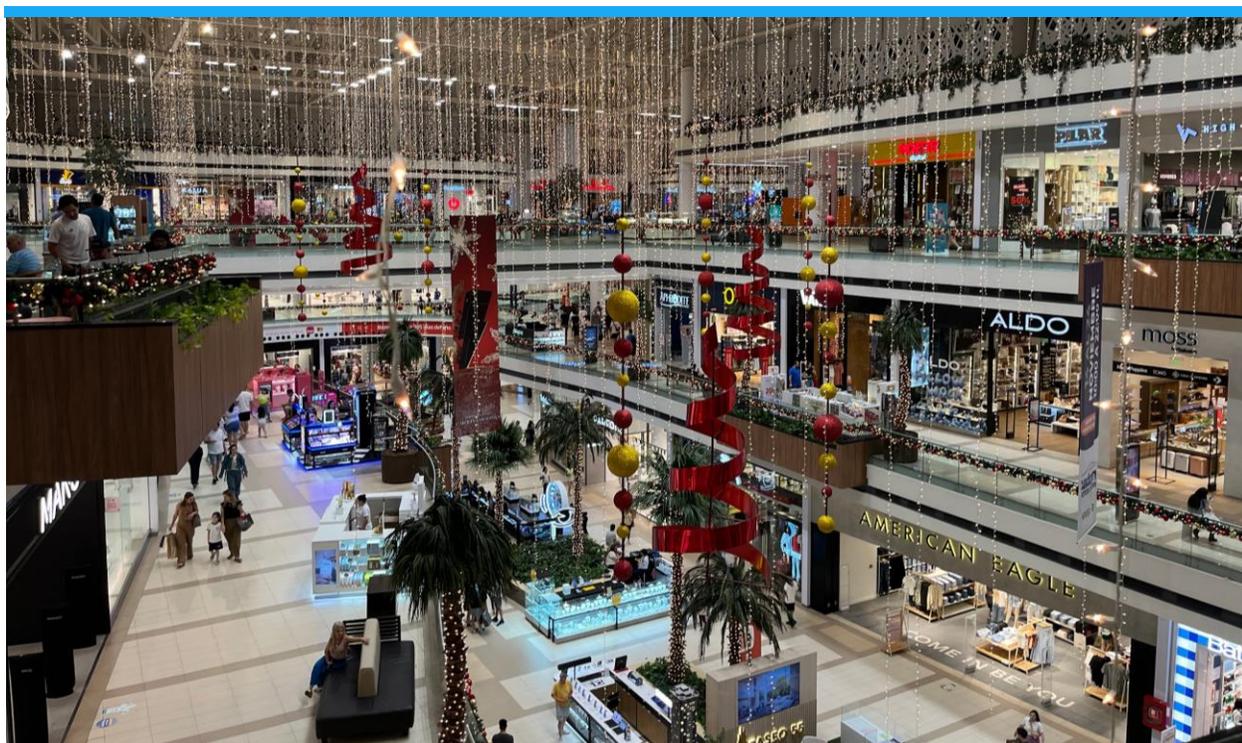
最近のアスンシオンの様子は…

アスンシオンでは、11月ごろからクリスマスに向けた飾り付けが本格的に始まりました。気温は40度近い日が続いています。こちらのクリスマスは雪が降らないどころか、真夏の暑〜いクリスマスです。

日本のサンタさんは「煙突から入ってくる」イメージがありますが、パラグアイでは「パラシュートで降りてくる」といわれているそうです。国が変わればサンタさんの登場の仕方も変わるのですね。

お祝いごとが大好きなパラグアイの人たちにとって、クリスマスは一大イベントです。街のデパートもきれいな飾り付けが行われていて、クリスマスムードでいっぱいです。近所のスーパーマーケットでも本格的なクリスマスツリーや飾りが目立っています。街中がクリスマスにかなり力を入れているように感じます。どのスーパーマーケットでも「クリスマスセット」のようなものがいろいろな売り場で売られています。真夏で暑いせいか、保冷用のクーラーボックスに詰めて売られています。季節は違いますが、パラグアイでも日本と同じように、楽しいクリスマスが迎えられそうなのでワクワクしています。ただ、とても暑い中、半そで半ズボンでクリスマスの飾りを見ているのは不思議な感じがします。

ちなみに「メリークリスマス」はスペイン語で「Feliz navidad (フェリス ナビダツ)」と言います。



どの店もクリスマスカラーに飾り付けられ、写真映えするオブジェが置かれている

=paseo la garería [11月22日]



近くのスーパーマーケットの立派なツリーとオブジェ。豪華な飾り付けが目立つ

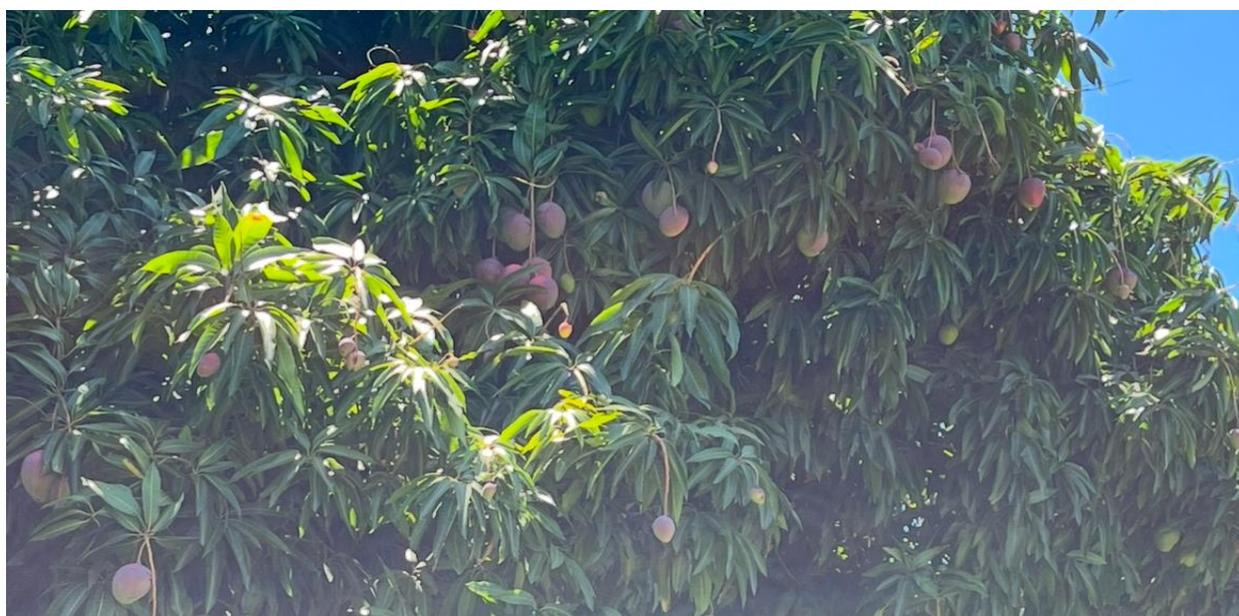
=casa rica [11月25日]



カゴや箱、クーラーボックスにつめられた「クリスマスセット」=casa rica[11月25日]

こんな風になるんだね！

日本人学校の校庭の遊具のそばに大きな木があり、春になった10月頃、その木に実がついていることに気づきました。



たくさんの実をつけた大きなマンゴーの木=アスンシオン日本人学校の校庭[11月9日]

よく見ると、たくさん実がなっていて、「マンゴー」の木だということが分かりました。マンゴーは知っていますが、木になっているところを見たのは初めてだったので、木の大きさと実の多さに驚きました。



取ったマンゴーを数日置いておくと熟して色が緑から黄色に変わる=自宅[11月22日]

これは「ブラジルマンゴー」という種類だそうで、黄色くなって少し柔らかくなると食べ頃だそうです。取った実を熟れるまで数日置いておいたら、少しずつ色が変わってきました。切ってみると、きれいなオレンジ色の果肉とともにマンゴーの甘い香りが部屋中に広がりました。味は桃のような、柿のような、メロンのような、りんごのような…さっぱりしているけれど甘さが濃厚で、とてもおいしかったです。



鮮やかなオレンジ色の果肉=自宅[11月28日]

今が旬の果物を意識して街なかを探してみたら、あちらこちらにたわわに実ったマンゴーの木がありました。この季節、日本だったらミカンでしようか。季節を感じながら旬の食べ物を食べるのもいいですね。

紘起先生のクイズコーナー

Q.パラグアイでは路上でいろいろなものを売っていますが、今から暑い夏の季節を迎えるこの国で、これからの季節によく路上で売られているものは何だと思いますか。

- ①筆記用具(えんぴつや消しゴム) ②スイカ
③ビニールプール ④マンガ

答えは次回お伝えします。どれが正解か考えてみてください。

スペイン語・グアラニー語ひとつ講座

Soy ○○.(ソイ○○) : わたしは○○です。

自分のことを伝える時に使います。”Soy Hiroki.”(ソイ ヒロキ)→「私はヒロキです。」”Soy japonés.”(ソイ ハポネス)→「私は日本人です。」のように使います。自己紹介でも使えますね。

次回について

今回は、日本では種類がたくさんある「お湯を注げばすぐに食べられる食べ物」のパラグアイ事情についてお伝えします。

Chao chao!nos vemos!